

平成25年度 常滑東小学校及び常滑西小学校 の通学区域見直し



教育委員会学校教育課

はじめに

★常滑地区ニュータウン
事業の宅地分譲



★常滑東小学校の
児童・学級数の急増



★学校規模の不均衡の拡大



★児童がより良い環境で学校生活を送るために
通学区域の見直しが必要

★常滑西小学校は
児童・学級数の減少



常滑地区ニュータウン事業

☆計画人口 5,000人 計画達成率約50%

☆平成25年4月 43区画分譲

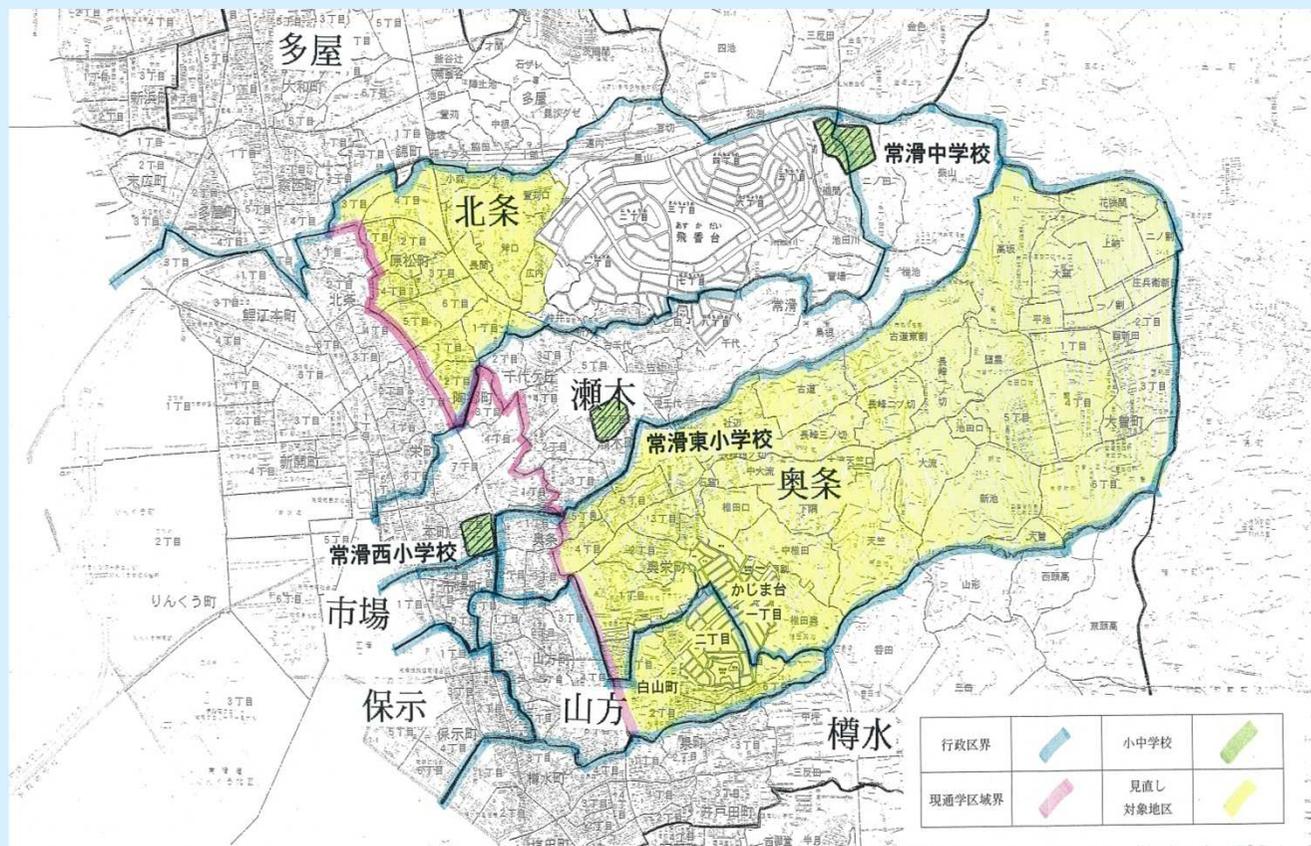


通学区域見直し

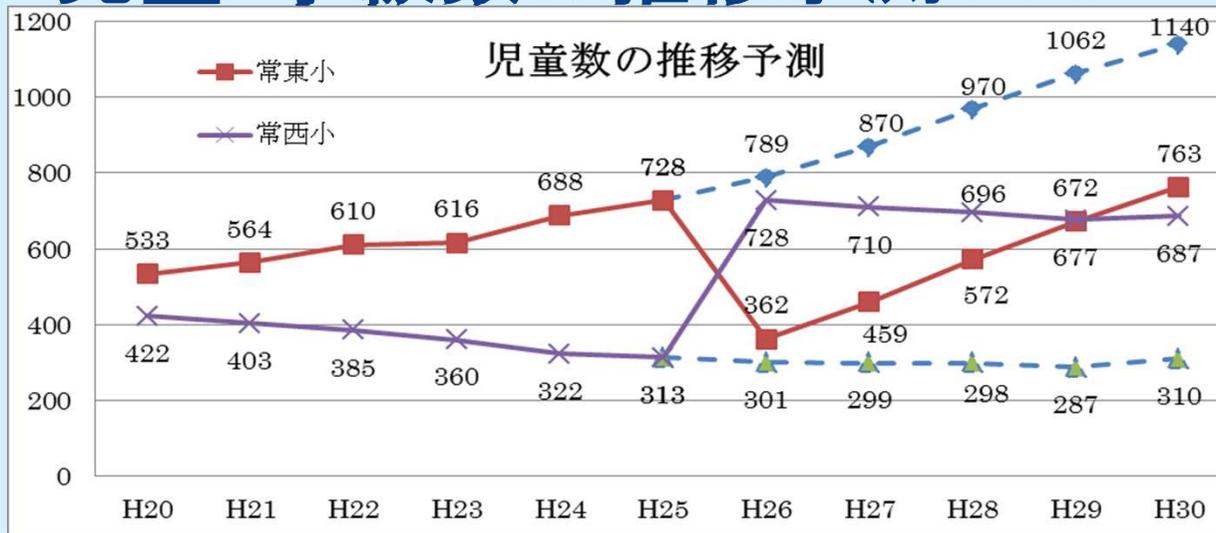
常滑東小学校通学区域の一部を常滑西小学校通学区域に編入
(実施時期 平成26年4月)

【見直し対象地区】

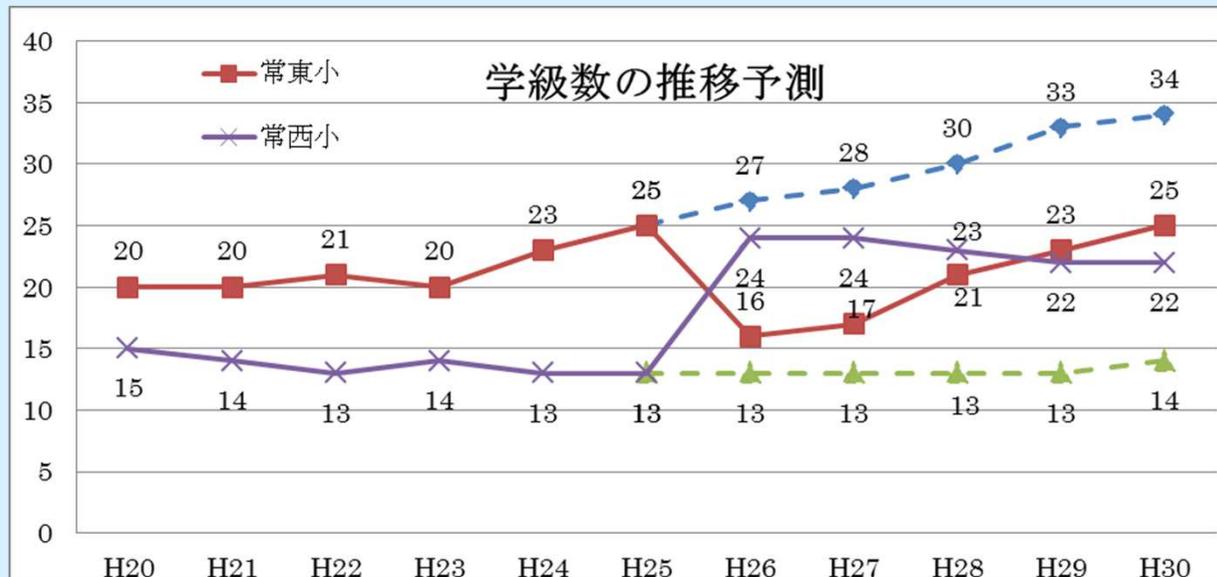
錦町(三丁目、四丁目)、原松町、陶郷町(一丁目、二丁目)、小森、長田、脇田口、斧口、長間、広内、萱苅口、千代ヶ丘(一丁目、二丁目一部)、奥条(四丁目、五丁目、六丁目、七丁目)、奥栄町、かじま台、大曾町、椎田奥、草木奥、椎草南割、中椎田、椎田口、石窯、樋掛、池田口、社辺、古道、古道東割、高坂、大窯、大曾、花狭間、上納、平池、二ノ割、一ノ割、庄兵衛新田、墮星、長峰一ノ切、長峰二ノ切、長峰三ノ切、長峰四ノ切、中大流、下隅、天竺、大流天竺口、西新田、大流、新池、白山町



常滑東小学校及び常滑西小学校の 児童・学級数の推移予測



今回の通学区域見直しを実施した場合の推移を実線で表しています。



学区外通学の特例措置

学区外通学

見直し年度は、対象となる6年生とその弟妹は、希望により常滑東小学校へ引き続き通うことができる。



保護者負担軽減

児童の体操服、通学用帽子、学用品などの買い替え費用を補助
大曾地区から常滑西小学校へ通学する児童のバス通学費用を補助



常滑東小学校・常滑西小学校の対策

常滑西小学校の教室数確保

- ・ 11学級増が見込まれるため、平成25年度に大規模改造をするとともに北館空き教室を普通教室にする。

両校の交流

- ・ スポーツ面での交流やサマースクールなど校外学習での交流を図る。
- ・ スクールカウンセラーによるカウンセリングを強化し、児童を手厚く見守る。

常滑西小学校の通学路

- ・ 北条区の児童及び奥条区、山方区の児童の通学路は、常滑西小学校においてさらに検討

常滑西小学校の防災対策

- ・ 校舎屋上に避難できるよう屋上手すりの補強工事



今後の予定

- | | |
|----------|----------------------|
| 5月16日(木) | 市議会協議会報告、パブリックコメント開始 |
| 5月22日(水) | 第1回説明会(北条地区) |
| 5月27日(月) | 第2回 // (山方地区) |
| 6月 5日(水) | 第3回 // (奥条地区) |
| 6月 7日(金) | 第4回 // (常滑西小学校) |
| 6月11日(火) | 第5回 // (常滑東小学校) |
| 6月13日(水) | 第6回 // (その他) |
| 6月17日(月) | パブリックコメント締切 |
| 6月21日(金) | 教育委員会定例会で決定 |
| 7月下旬 | 通学区域見直し相談窓口を設置 |
| 8月下旬 | 学区外通学申請一次締切 |



問い合わせ先 学校教育課(澤田、吉房)